合格おめでとうございます

心理学を楽しんでください

心理学科学科長　麦谷　綾子



合格おめでとうございます！あなたは、なぜ心理学を学びたいと思ったのでしょうか。心理学にどのようなイメージを持っていますか。その答えを探していくと、「人の心」への興味や疑問に行き着くのではないでしょうか。心理学では、「心」を起点とする「人の営みに関わることすべて」が研究対象になります。心理学の扉を叩いたみなさんは、それぞれの視点は違っていても、「心」に学術的にアプローチしてみたいという気持ちは共通しているはずです。心理学科での学びでは、誰もが持つ「心」の働きを科学的に探究する力を身につけると同時に、一人ひとりの異なる「心」を尊重し、多様な生き方を支援できる態度を育むことを大切にしています。ぜひ、一緒に学びを深めていきましょう。心理学科の教職員一同、桜の咲くころみなさんにお会いできることを心から楽しみにしています。

日常に起こること、そのほとんどが心理学の題材

藤崎　和香



「どうして自分はこのドリンクを選んだんだっけ？」、「なぜ電車ではみんな端の席から座るの？」といった、日常生活で感じる素朴な疑問のほとんどが心理学の題材です。みなさんには、心理学科での学びを通じて日常で感じるさまざまな疑問を科学的な手法を用いて解明していくことの楽しさを知っていただけたらと思います。



心について考える

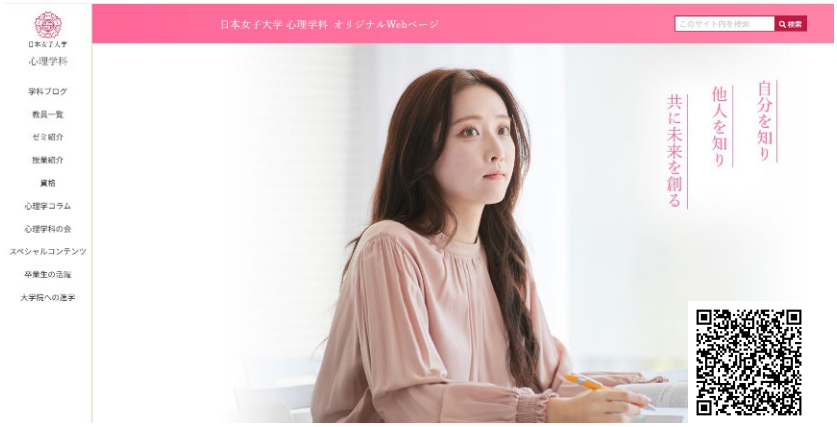
堀江　桂吾

例えば文学作品や映画、演劇に触れて,心の揺れ動きにじっと耳を傾ける。
あるいは、家族や友人と言葉を交わして、自分とは違う人の心について想像する。
日常生活の中で、あらためて立ち止まり「心について考える」機会を作ってみてください。

心理学科オリジナル Web ページ

心理学科オリジナル Web ページは、在学生と教員によって発信されています。
大学の公式ページとは異なった角度から心理学科のことが分かる Web サイトになっています。

普段の授業風景や学生生活の様子のほかに、学科で取得できる資格、初心者向けの心理学コラムなども載っていますので、ぜひ一度ご覧ください。



心理学科オリジナル Web ページ URL ： https://jwu-psychology.jp/

心理学の本を読んでみたい皆さんへ

ゼロからはじめる心理学・入門〔改訂版〕: 人の心を知る科学

金沢創 著



誰もがもつ素朴な疑問から読み進められます。読んで・見て・考えながら学べる工夫が満載。
目に見えない「心」を科学します。
☆本学教員の著書です。

実践に役立つ臨床心理学

塩﨑尚美 著



臨床心理士への道しるべとして、実践現場での諸理論、仕事の現状、今後の課題を明確にした理論と実践を繋ぐ入門書。
☆本学教員の著書です。

「恋顔」になりたい！　～愛される顔にはルールがある～

上田彩子 著



「顔」の悩みをテーマにした9つの物語を通して、好印象の作り方や恋愛・対人関係に役立つ「顔」の心理学を、コミック・イラストと講義で楽しく学べる一冊。
☆本学教員の著書です。

脳科学は人格を変えられるか？

エレーヌ・フォックス 著



ちょっとしたことですごく悩んでしまう人もいれば、なにがあっても明るく前向きな人もいます。こうした楽観性や悲観性の個人差がどこからきているのかを、科学的なアプローチで紐解きます。

心理学入門一歩手前「心の科学」のパラドックス

道又爾 著



心理学は何を、どのように研究するのか？
多くの学生が入学後に気づくイメージと実態のギャップを埋める心理学を学びたい人への必読書！

空耳の科学～だまされる耳、聞き分ける脳～

柏野牧夫 著



同じ音でも、人によって違うように聞こえる？ 空耳が脳の戦略？ 「聴く」という行為に隠された脳と音の不思議を、最先端の研究と高校生との対話を通して紐解く一冊。

増補 オオカミ少女はいなかった―スキャンダラスな心理学

鈴木光太郎 著



心理学には未だに多くの神話が残っています。
たとえばアマラとカマラはそのひとつです。現在では誤りと考えられている心理学上のトピックについて丁寧に論じている貴重な一冊です。

あなたがあなたであることの科学 人の個性とはなんだろうか

デイヴィッド・J・リンデン 著



ある人はなぜ他の人と違うのか。記憶、性的指向、食べ物の好き嫌い、睡眠時間、人種……興味深いエピソードと多様な実験シーンをふんだんに盛り込みながら、「個性」という謎に迫る。

風をとおすレッスン: 人と人のあいだ

田中真知 著



身近な人とはいい関係でありたいけれど、距離が近すぎると時に息苦しさを感じるかもしれませんね。世界各地を旅してきた著者が、他国の多様な対人関係のありようを紹介し、「他者との関係の風とおしのよさ」について、豊富な体験談や寓話を交えてユーモラスに、時にシリアスに語りかけます。

野の医者は笑う 心の治療とは何か？

東畑開人 著



新進気鋭の臨床心理士・公認心理師のデビュー作です。「臨床心理学と占いって何が違うの？」という疑問に真剣に取り組んだ問題作であり，若き臨床家・研究者の青春小説風味もあります。
臨床心理学に興味がある人も，そうでない人も，きっと読み進める手が止まらないと思います。

感情の「みかた」

堀越勝 著



“不安”や“悲しみ”や“怒り”などのネガティブな感情が私たちに備わっている理由やその付き合い方について考えます。感情を自分の「敵」ではなく、「味方」にするきっかけをくれる一冊です。

脳のなかの幽霊

S.ラマチャンドラン,S.ブレイクスリー 著



切断された手足がまだあると感じる患者の例などから脳のしくみや働きについて考え、人間の「意識」に迫ります。高度な内容ですが、わかりやすい切り口で解説します。